

(様式3)

平成28年度 学力向上マニフェスト

荒川区立第六日暮里小学校

本年度の指導の重点 (昨年度の成果と課題を踏まえて)	取組の概要 (実施内容)	評価指標 取組指標 (教師側指標) 成果指標 (子ども側の指標)
学習指導力の向上と授業改善	研究授業・実技研修を推進し、授業力向上を目指して磨き合う教師集団をつくる。	○研究授業を7回、実技研修等を3回実施する。 書く活動を通して、自分の考えをもち、豊かに表現できる子どもを育成する。
個に応じた学習による基礎学力の定着	○アシスタントティーチャー等による個別学習の充実を図る。	○「あらかわ寺子屋」事業の補足として、日常のより細かな学習場面で個別学習指導を充実させる。 ○個別支援で学習中の理解を助け、自信を持って主体的に学ぼうとする児童を育成する。
言語活動の充実・促進	○国語科を中心に「書く活動」を充実させ、思考力・表現力の向上を図る。	○マイ辞書の活用、俳句学習、調べる学習コンクール等の促進・充実を図る。 ○各教科等教育活動全体の中で書く活動を多く取り入れ、思考力と豊かな表現力の向上を目指す。
知識を広げ、心を豊かにする読書活動の推進	○学校図書館の充実を推進し、活用させ、読書量を増やす。 ○読書月間等を計画的に実施する。	○学校図書館活用ノートを計画的に各教科等の学習と関連付けて、「調べる学習コンクール」参加を推奨する。 ○低学年150冊、中学年3000ページ、高学年4000ページ以上の読書を目指し、成果を通知表に記載する。
体力向上、体育学習の充実	○体育の教材・教具の整備を図る。	○児童が体育学習に思い切り取り組めるように、安全で活用しやすい教具を整備する。 ○力一杯運動し、体力の向上を目指して、楽しく体育学習に取り組み、生涯スポーツにつなげる。
学力・学習を支える基盤づくり	○「六日しぐさ」に基づき、生活・学習規律や学習習慣等を定着させる。 ○教育環境の充実を図る。 ○伝統・文化理解教育となわとびを推進し、「お弁当の日」を継続実施する。	○保護者会等で家庭との連携を深め、全職員が共通実践を行い、月・学期毎に生活指導情の課題について状況を確認し学校全体で組織的に解決にあたる。 "○なわとびカードに示された項目数の3割以上合格を目指し、努力を通知表に記載して賞賛する。